

交流通信

このコーナーでは、国内外合わせて7つある田原市の姉妹・友好都市などの情報をお届けします。

▶政策推進課 ☎ 23局3507

友好都市 山のまち・長野県阿南町

阿南町は長野県下伊那郡に位置する「山のまち」で、昭和59年に旧渥美町と友好都市提携を結びました。現在では、小学生同士の交流や民間の物産展交流などを通じ、きずなを深めています。

●和地小学校と阿南町の小学校との交流

5月28日(木)、阿南町の全4小学校の5年生が和地海岸で、和地小学校の4～6年生とクイズや名刺交換などを行い、交流を深めました。

7月1日(水)～3日(金)には阿南町で、和地小学校の4・5年生が山の生活を体験。5月に和地海岸で交流した新野小学校の児童と交流会を行うなど、楽しい時間を過ごしました。



▲阿南町和知野川で元気いっぱい
◀給食を囲んでの交流(新野小)

●道の駅物産展交流

11月15日(日)、サンテパルクたはら収穫祭で、阿南町の道の駅「信州新野千石平」が名物の五平餅やりんごなどを販売し、多くの買い物客でにぎわいました。

また、道の駅「田原めつくんはうす」では、阿南町と特産品などを交換して販売しています。

皆さんも阿南町特産の「凍み豆腐」などを味わってみてはいかがでしょうかですか。



◀凍み豆腐

これからの季節、煮物などにおすすめです



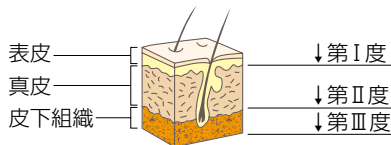
▲特徴的な形で知られる阿南町の五平餅

※阿南町の詳しい情報は、町ホームページをご覧ください。

HP <http://www.town.anan.nagano.jp/>

■やけどの程度

深達度	皮膚の外見	症状
第Ⅰ度 表皮やけど	皮膚が赤くなる	ひりひり痛む
第Ⅱ度 真皮やけど	水ぶくれができる	強く焼けるように痛む
第Ⅲ度 全層やけど	黒くこげたり、白く乾燥して見える	痛みを感じないことが多い



今回は、「やけど」です。
■程度の判断
やけどした部分の表面積が、成人では全身の20%(子どもは10%)以上の場合や、面積が小さくても第Ⅲ度に達した部分があれば、迷わず救急車を呼びましょう。

ごんには、かんちゃんです。ケガなどをしたときに役立つ応急手当について、シリーズでご紹介しています。

かんちゃんの防災まめ知識

いざというときの応急手当 ③ やけど

54

忍びよる巨大地震

■やけどの手当て

- すぐに水道水などのきれいな冷水を使い、患部に直接水圧がかからないように、15～20分冷やします。多量の水がない場合は、清潔な布を水に浸し、患部に当てます。
- 衣服を着たままやけどをした場合は、衣服の上から水をかけ患部を冷やします。※衣服についた皮膚は無理にはがさない
- 広範囲のやけどの場合は、浴槽に水をためて衣服を着たまま体をつけます。
- 十分に冷やした後は、滅菌ガーゼや清潔な布で患部を覆います。



- ① 水ぶくれはつぶさないでください。
 - ② 病院に行く前に、自分で包帯を巻かないようにしましょう。
- ▼防災対策課 ☎ 23局3548